COMPANY REPORT 05

業 種 建設業

鎌田建設 株式会社

鹿児島県霧島市国分敷根141番地

設 立 1967年　資 本 金 4,000万円　従 業 員 数 98名

鎌田建設 企業HP

事業内容　鎌田建設株式会社は、地域・人・社会と向き合い、誰かにとってなくてはならない存在になることで暮らしの豊かさを支えながら、地域のトップを走り続けている総合建設会社です。

●学生サポーター的魅力ポイント●

鹿児島を盛り上げる熱い使命感

鎌田建設は、霧島市に拠点を置き、地域に密着した建設業務を展開しています。土木工事や建築工事を通じて、安心で快適な暮らしを支える役割を担い、地元の発展に寄与しています。社長が一代で築き上げた信頼と実績を基に、技術力と誠実なサービスで地域社会のニーズに応え、鹿児島を盛り上げる熱い使命感をもつ点に魅力を感じました。

副社長 入社19年目
鎌田 安典さん

仕事内容とやりがい

副社長という重責を担う鎌田さん。仕事内容は現場の管理から営業、金融機関とのやり取りなど多岐にわたっています。また、地域の発展に関わるお仕事もされています。鎌田さんの話の中で特に印象に残っているのが、建設業のやりがいについての話です。「現場は一つ一つ違っていて、現場ごとに新しい経験がを積むことができる。一人前になれば原価の管理までできる、やりがいしかない仕事なんです」と話していました。

大切にしていること

●使命感

土砂崩れなどの災害で道路が不通になったらすぐに駆け付けて撤去する。建設業は日常にも非日常にも関わる仕事です。地域の発展や住民の安全に直結する建設業という仕事は、使命感によって動かされているという考えをお持ちでした。文系、理系問わず、やる気と向上心と使命感のある人に建設業の門を叩いてほしいと鎌田さんは話していました。

鹿児島を盛り上げるために

●積極的なPRで鹿児島の認知度を上げる

様々な業務の中で取引企業や顧客と関わる際に、自社の魅力だけでなく、焼酎やお茶・温泉など鹿児島の持つ強みも共に伝えることで、鹿児島の魅力をより多くの方に知ってもらうことが大切だと話します。鹿児島で長く活躍し、鹿児島に精通している鎌田さんだからこそ、鹿児島の強みを深く理解されている様子がうかがえました。

今後の目標

●ファーストコールカンパニーになるために

建設に関わる相談事がある際には、まず最初に鎌田建設に相談してもらえる会社になりたいと話します。そのために、日々の業務や社員研修に注力し、鎌田建設に頼めば間違いないという信用や信頼を重ねていき、鹿児島を盛り上げ、貢献していきたいと話してくださいました。ファーストコールカンパニーを目指すという目的意識を持ち、その達成に向けて取り組むべきことを明確化されている姿に感銘を受けました。

社内の風景

業務の様子

長年の実績を物語る表彰状

入社1年目
川畑 武琉さん

仕事内容とやりがい

川畑さんは「施工管理」という業務に従事されています。現場の工事が安全に、かつ予定通り進むよう監督するのが施工管理のお仕事。上司と一緒に現場を訪れ、書類の整理や工事の進捗を把握するための写真撮影などを行っているそうです。何もなかった土地に大きな建物が建ち、その建設に関われているということにやりがいを感じているということです。

大切にしていること

●まずは自分が気を付ける

「施工管理の業務は現場の安全を管理することであり、その立場にある人間が危険な行動を取らないよう、常に周囲に気を配りながら仕事をしています」と川畑さんは話します。「事故が起きれば、人命はもちろんのこと、工期の遅延や作業効率の低下、さらには関係者間の信頼関係を損なうなど、さまざまな影響を及ぼす恐れがある。安全を守るためには細心の注意が必要」と語っていました。

今後の目標

●一人で現場を持てるようになり、より大きな業務に挑戦したい

学校や役所など、「大規模の建物づくりに携われるようになりたい」と夢を話していました。また先日、二級建築士の受験を終え、ゆくゆくは一級建築士の資格取得も目指しているといいます。大きな建物づくりに携わるという目標のために、日々知識の修得やスキルアップを行いつつ、現場の安全を第一に仕事に励まれている姿に感銘を受けました。

＼ 採用担当から学生へのコメント ／

鹿児島県の建設現場は、自然との接点が多く、美しい景色に囲まれることがよくあります。季節ごとに変化する現場の風景は、働く場所としての魅力を感じさせてくれるでしょう。一方で、夏の暑さや冬の寒さといった厳しい環境は避けられず、覚えるべきこともたくさんあります。しかし、そうした壁を乗り越えるたびに建設業の魅力を深く実感できるはず。苦労と面白さが入り混じるからこそ、やりがいも大きいのです。多くの学生の皆さんに、ぜひこの魅力を体験してほしいと思っています。

採用担当者　総務部人事課 藤井次長からのコメント

取材後の感想

野崎 一樹さん

ファーストコールカンパニーを目指し、鎌田建設に頼めば大丈夫という信頼を得るために、社員の育成や１つ１つの業務に熱意を持って取り組んでいきたいという鎌田副社長の熱い言葉が記憶に残っています。現場管理を任される立場にあるからこそ、企業や個人からの信頼を寄せられることは大切であると思いますし、そのために高い向上心を持って日々業務に向き合っている姿を私自身も見習いたいと思います。

吉行 朝陽さん

「会社の発展は地域の発展とともに」という副社長の言葉が印象に残っています。実際に道路や河川、施設等の工事を通して我々市民の暮らしに大きく関わっている仕事だと感じました。また、社屋も非常に魅力的であり、広い施設内には体育館などもありました。体育館では社員が参加するドッジボール大会が行われると聞き、会社内の人的交流の場が充実している点も魅力だと思います。

槌田 陸人さん

鎌田建設では「永年勤続表彰」を入社１年目から行っているそうです。入社から３ヶ月は研修もあり、その後も上司と共に仕事をしていくと聞きました。近年は転職が珍しくなく、施工管理の仕事を覚える前に職を変えてしまう事もあるようです。将来有望な人材に働き続けてもらうために、努力しているのが伝わってきました。

井之上 翔真さん

鎌田建設を訪問し、地域に根ざした企業の温かさと、実際の現場でのプロフェッショナルな仕事ぶりに感銘を受けました。社員の方々は皆、地域社会に貢献するという強い使命感を持っていて、その熱い姿勢が印象的でした。地元の発展に貢献するだけでなく、働く人々の笑顔が輝いていたのも心に残ります。

※掲載している情報は2025年1月時点のものです。